

畜産

はじめに：科目の概要、到達目標

- この科目は、家畜の飼育と経営について学習する科目であり、肉や乳の生産など、農業の科目の中では食料供給に関する分野の科目です。
- 本校では家畜として、乳牛を中心に扱い、家畜の特性や飼育環境を理解することで、合理的な家畜管理と生産性の向上について考え実践する力を付けることを目標とします。
- 家畜の飼育では、餌となる飼料作物の栽培について観察、調査、記録などを継続的に行い、飼育に関する基本的かつ全体を見据えた知識と技術を身に付けます。

- ・授業再開（授業開き）に向け、準備を始めて下さい。

前期の初めに単元のまとめとしてパフォーマンス課題を作成します。そのための準備も兼ねて、以下の内容についてノートにまとめといて下さい。

パフォーマンス課題のテーマ①「ウシとはどのような動物か？」（5月実施予定）

この問いに対して、同じ授業を学ぶ人が見たときに「よくわかる。」資料をB4用紙1枚にまとめてもらいます。その時に役に立つ内容です。この内容に加え、本来授業の初めに学ぶ、畜産とはどのような産業か、家畜の種類についてもまとめて下さい。

課題の内容

1. ノート1ページ目に、何も見ずにウシの絵を描いて下さい。
まとめは次のページからです。
2. 教科書 p.6 のページを読み、「畜産とはどのような産業か」まとめる。
3. 教科書 p.26～27 から、家畜の分類や種類についてまとめる。
4. 教科書 p.152～153 と p.156～159、p.192～193 をよく読み、ノートにまとめる。
ポイント①ウシの種類と歴史について
 - ②乳牛のからだ：肉牛と役用牛との比較
 - ③乳牛の品種と特徴について

以上、1～4までの項目についてノートに順番にまとめて下さい。